

尾形けいこさんは、革新県政の会の基本政策を尊重し、その実現のためにも革新県政の会とともにたたかう、政策協定を結びました。

革新県政の会「基本政策」

くらし・教育・平和をまもり、市町村支援に全力をあげる県政へ

県政の役割は、県民の暮らしを守る土台をつくることです。しかしコロナ禍の下で作成された県の地方計画は、これまでの大企業優先の成長戦略路線と何ら変わりません。物価高騰・コロナ禍であって、県がすすんで市町村の施策が引きあがるよう、市町村支援に全力をあげ地域住民に身近な県政を実現します。

1 物価高騰からくらしを守り、県民生活を支える経済への転換
大企業頼みの経済ではだめです。愛知県政を、県民生活を支えながら経済成長をはかる方向に大転換します。

2 コロナ感染症の教訓を生かし、いのちと暮らし・教育を最優先に
国の悪政から県民を守る防波堤となり、住民福祉の増進という県政の本来の役割を取り戻し、いのち・福祉・教育最優先に転換します。

3 市町村を応援
住民の身近な施策が前進するよう、市町村の施策を支え、地域住民に身近な県政を実現します。

4 県民の安全と平和を守る
地震・豪雨害などの災害などから、県民の命・安全を守ります。県営名古屋空港の軍事化に反対し、非核・平和を発信する県政を実現します。

5 気候危機打開へ県政の責任を果たす
「環境首都あいち（環境先進県）」を標榜していますが、口先だけでなく、責任をもって実行する県政をめざします。また、原発ゼロをめざします。

6 ジェンダー平等と人権を守る県政へ
ジェンダー平等社会実現へ諸課題を総合的に推進する体制を確立、男女間賃金格差開示義務を県としても徹底、表現の自由など人権を守り抜く県政をめざします。



Stop気候危機 安心のくらし ジェンダー平等

尾形けいこさんと
愛知を変えよう



尾形慶子さんプロフィール
1957年7月、三重県四日市市生まれ、
65歳。名古屋市昭和区在住。
家族は夫、娘、孫息子と4人暮らし。

2023年2月5日
愛知県知事選挙

みんなの県政
2022.12.2 発行

革新県政の会は2023年2月の愛知県知事選挙で、尾形けいこさんの推薦を決めました。尾形さんのプロフィール、協定を結んだ政策などをお知らせします。
発行 革新県政の会 〒462-0845 名古屋市中区柳原 3-7-8
TEL.052-916-2148 FAX.052-416-4189



「格差・貧困・あらゆる差別を克服し、
平和と民主主義を再生すること、
安心して暮らせる・普通に8時間働いて
ゆったり暮らせるようにすることは、
私たちの未来世代に対する責任です」

尾形けいこさん プロフィール

- 大阪外国語大学ロシア語科卒業
- 流通大手に就職しましたが、お茶くみ・伝票書きだけのOL業務に不満。第1子妊娠でやむなく退職。
- 夫の転勤で4カ国（アメリカ・フランス・ベルギー・ブラジル）に暮らしました。
- 英語・フランス語の通訳として働きました。
- 福島原発事故後、残りの人生を脱原発のために使おうと緑の党グリーンズジャパン結党に参加。
- ダム・リニアなど環境問題、気候変動問題にも関心を持ちました。気候危機に立ち向かう若者らを応援し、有機農業とオーガニック給食の推進の運動にも参加。
- 性犯罪をなくすフラワーデモ、女性の貧困に立ち向かうSNAW（女性によるセーフティーネット愛知）のイベントにも参加。
- 好きなものは、ミステリー小説。
- 最近ハマっているのは、ベランダで段ボールコンポスト（堆肥作り）。

尾形けいこさん 挨拶

（革新県政の会総会、要旨）



尾形さんは愛知県について「気候危機の深刻化、コロナ蔓延に加えて、エネルギーや食品の価格上昇が県民の生活に打撃を与えています。この危機から抜け出すには、愛知県が、燃料と食料を輸入に頼っている現状から変わることで、脱炭素化によりエネルギーと食料を自給自足する愛知県に変わっていくことが解決策」と語りました。

そして「気候災害に加え地震・津波も予測されます。防災策だけでなく、社会保障を強化しておかなければなりません。格差・貧困・あらゆる差別を克服し、平和と民主主義を再生すること、安心して暮らせる・普通に8時間働いてゆったり暮らせるようにすることは、私たちの未来世代に対する責任です」と述べました。

活動信条と立候補の決意を「東北大震災と福島原発事故のあと、私の残りの人生を脱原発に使うと決めた。私は、愛知県で気候危機をストップし、安心の暮らし、ジェンダー平等を実現したいと思い、知事選に挑戦する」と語りました。

その上で、知事選で訴える政策の柱として、

- ①省エネ・再エネで快適・安全な未来
 - ②雇用拡大・賃金アップ、経済活性化を脱炭素産業によって実現
 - ③県土と健康を守る農林水産業とオーガニック無償給食
 - ④若者・子ども・女性・マイノリティの幸せアップとジェンダー平等
 - ⑤社会保障の強化と民主主義の再生、気候災害・地震津波・パンデミックに負けない
- の5つの柱を掲げました。

環境破壊に問題のある、中部国際空港の第2滑走路や、リニア中央新幹線の建設には反対です。